

これからの地域づくりのキャッチコピー 作成ワークショップ 結果

1. キャッチコピーづくりの概要

- ・ 今後、地域体制の見直しに取り組むことを町民に周知し、一体感を持って新しいコミュニティづくりに取り組むためにキャッチコピーを作成する。
- ・ 当事者意識を持つ人を増やすため、作成の過程で地区の中心的メンバー以外の方に関わってもらう。(30代以下を対象としたボードゲームイベントの中で、キャッチコピー作りのワークショップを開催した。)

2. ワークショップの結果

(1)出たキーワード

・「楽しく」

楽しいことできくる 好きなことでつながる 好きで楽しむ 趣味共有
自分自身が楽しむ・楽しめる 楽しみを共有 1人でも楽しめる 生きがい

・「みんなで・つながり」

仲間 集まる 老若男女 定期的 人とのつながり 役割がある つながれる
みんな家族 みんなで 支え合う 子どもから大人まで

・「ゆったり／ゆるく」

人が少ないことこそ良い スローライフ 争わなくてよい

・「チャレンジ」

先駆者・パイオニア・率先 実験できる場

(その他)

集落ができる限り持続できる 自然 大切 会話 距離感 考えること

(2)出たキャッチコピー案

そのままキャッチコピーとして採用できるようなものができなかった。

- ・集えスローライフ開拓者達 ・出る杭カンガイ邑南町 ・自分探しは邑南町
- ・あなたの居場所邑南町 ・だれでもウェルカム ・まだまだ人がいる邑南町
- ・「チャレンジ」大歓迎 ・0(ゼロ)じゃない ・心でつながれる ・邑南町∞
- ・自分だけのサンドボックス ・ひとりでもみんなでも ・好きで楽しみ、好きでつながる
- ・好きを集めて仲間を作ろう ・楽しいはたのしい ・心と自然が豊かな場所 ・冒険にでかけよう
- ・一人一人が輝ける

3. 今後の流れ

(1)(2)の要素を盛り込み、地域みらい課でキャッチコピーを作成する(年度内)。

(例:「みんなが楽しくつながる、笑顔あふれる地域コミュニティ」)

(活用方法の案)

- ・町の補助事業名等で活用する。
- ・広報活動に使用する。
- ・公募によりロゴマークを作成する。

↓

上記の案や活用方法について、委員の皆様からご意見をいただきたい。